

エンディングプラン登録事業が開始!



エンディングノート無償配布、人生会議(ACP)シートも

港区は、2025年10月からエンディングノートが無償配布するとともに、「エンディングプラン登録」事業を開始。18歳以上の区民ならどなたでも登録できます。



緊急連絡先やエンディングノートの保管場所など、人生の最期に関わる大切な情報をあらかじめ区に登録し、「もしもの時」の不安を解消します。

港区議会公明党は、増加する単身高齢者の終活支援の充実を訴え、実現!

また、2025年3月予算委員会で要望の、もしもの時、どのような医療やケアを受けたいか、どのように生きたいか、家族や医療・介護従事者と話し合う人生会議(ACP:アクティブケアプランニング)シートが、ノートの一部に。



港区社協のエンディングプラン相談窓口にご相談者と

第3回定例会一般質問から(2025年9月12日) 動画配信はこちらから



質問

約230ある町会・自治会のうち、ホームページを開設しているのは1割程度にとどまっている。町会・自治会のイベントチラシを電子化して、区のホームページ上で公開してもらいたい。

答弁

各種イベントのチラシをPDFなどに変換し、区ホームページに掲載を支援する。



質問

高齢化に伴う社会保障費の増大により区民の負担感も高まっている。健診・検診で病気の早期発見・治療を促し重症化を防ぐ予防医療によって、健康な人を増やすことで費用を削減し、保険料を抑制すべき。そのために、がん検診受診者に対して、「みなトクPAYポイント」を付与することも検討すべき。

答弁

みなトクPAYポイントなどインセンティブを活用した受診勧奨など、効果的な手法の導入を検討する。

質問

区民の約8.6%が外国人で、今後さらに増加することが見込まれる。外国人のルール違反が居住者間トラブルに発展した事例もある。日本語教育の強化やマナー啓発に加え、トラブルに発展する前の相談支援や文化交流など、日本人と外国人が互いを尊重し、安全・安心な共生社会の構築に向け、区が積極的に取り組むべ

答弁

大使館と連携した公演や、区の調査などで把握した多様な声を、取組につなげる。



港区議会公明党議員団でYoutubeライブ配信中!

港区公明党議員団は、毎月Youtubeによるライブ配信を行っており、パンコール衣装でそろえて街頭にも立っています。ぜひご視聴を!



物価高対策で「みなトクPAY」1人1万円分 紙商品券選択可。拡大キャンペーン、東京アプリポイントも

2025年12月25日に港区議会臨時会が招集され、物価高騰対策として、**区民1人1万円分**みなトクPAYポイントを付与する補正予算が成立。使用期間は、2026年3月～8月で、紙の商品券も選択可に(使用期間は同年5月～10月、4月に希望申請)。

港区議会公明党は、2025年11月港区長に予算要望提出の際、国の物価高騰対策の補正予算が成立次第、一日も早い給付とみなトクPAY活用など提案していたので、よかったです!



また、当初2026年2月に予定されていた、みなトクPAYキャンペーンが拡大され、同年1月1日～2月末まで、**ポイントも最大25%(各月上限15000円分)**に引き上げ!

大型店舗でも20%のポイント還元が受けられるため、大変お得なキャンペーン内容となっています。

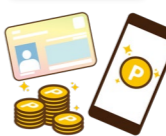
【旧】7・10・12月のキャンペーン			【新】1月～2月のキャンペーン		
利用店舗	ポイント還元率	還元上限/人・月	利用店舗	ポイント還元率	還元上限/人・月
商店会加盟中小店舗	2.0%	7千円分	中小店舗	2.5%	1万円分
商店会加盟大型店舗	5%	3千円分	大型店舗	2.0%	5千円分
賛助会員中小店舗					
賛助会員大型店舗	2%	1千円分			

東京都の公式アプリ・東京アプリ「生活応援事業」が、最終検証を経て、2026年の早い時期に、**15歳以上の都民1人につき、11,000ポイント付与**される予定です。

ポイント付与には、スマートフォンによる、マイナンバーカードを用いた個人認証の手続きが必要になります。

港区議会公明党は、2025年6月定例会で、東京都の補助金を活用した高齢者のスマートフォン購入助成と、東京アプリやみなトクPAYアプリの登録支援を訴え!

その結果、同年10月31日から、東京アプリやみなトクPAY登録を条件とする、スマートフォンを所有していない高齢者の**スマホデビュー購入助成最大3万円**が実現。



公明党 港区議会議員

いのち ぐらし 生命と生活守ります!

丸山たかのり News Vol. 38

発行：丸山たかのり事務所 〒108-0023 港区芝浦 4-21-1-4408 発行日：令和7年12月

TEL 090-7010-1936
FAX 03-5442-9223
✉ m70101936@gmail.com

※配送停止を希望の場合もご連絡を。

～港区議会公明党の共通実績が多数～

小児インフルワクチン助成に、経鼻ワクチン追加

高齢者新型コロナワクチン無償接種継続も

2025年8月、都議会公明党の推進で、東京都の補助金の対象に、経鼻ワクチンの追加が報告されました。それを踏まえ、港区議会公明党は同月、清家・港区長に対して、港区の小児のインフルエンザワクチン助成について、経鼻ワクチンも対象とするよう緊急要望。

その結果、今年10月からの接種分から、経鼻ワクチンにも対象が拡充されました(対象年齢は、2歳以上高校3年生相当年齢まで)！

注射と同じ、1回4500円助成で、必要な接種回数は経鼻ワクチンは1回のみ。注射が苦手なワクチン接種できない子供もいますので、ワクチンによる病気の予防の促進が期待できます。

また、緊急要望では、2024年度で国の補助金が終了した、新型コロナワクチンの高齢者の無料接種継続も訴え、25年度も継続に！



港区版ふるさと納税「体験型返礼品」の提供を開始

2025年10月から、港区のふるさと納税で、さらなるシティプロモーションを推進するため物品の贈答ではない宿泊、飲食、サービス等を現地で堪能する「体験型返礼品」を開始。

港区議会公明党は、ふるさと納税での地域活性と共に、体験で港区を知り、区の考えや施策への理解を深め、訪れる街から住みたい街、移住先として選ばれる街へ、と区の魅力そのものを宣揚するプロモーションを行うべきと訴えてきました。※「体験型返礼品」は港区民の方は対象ではありません。



港区内に特別養護老人ホームを新設

港区議会公明党は令和5年度決算特別委員会で、2024年6月に閉鎖した特別養護老人ホーム「バル」の代替施設の設置や入所床の充足を訴え。

その後、2025年10月に、南青山1丁目に定員29名の特別養護老人ホームを含む複合施設「青山スクウェア」が開設されました。

さらに、南麻布の公有地を取得し、特養を念頭に、高齢者施設の設置を進める予定です。

また、2026年、高齢者施設の将来需要を調査することで、入所施設などの必要数を推計し、高齢者施設の充実に一層取り組むことに！



多様な地域ニーズに応える「カナルサイド高浜」が竣工

地域の多様なニーズに応える、区民向け住宅、私立認可保育園、福祉施設などの複合施設『港区立カナルサイド高浜』が、芝浦4丁目に2025年10月竣工しました！

「グッドライフケア芝浦高浜」は、芝浦港南地区では初の小規模多機能型居宅介護施設。看取り専用部屋も用意され、在宅療養中に、自宅で独り亡くなるのは心配な人が、いざという時にスタッフに見守られ看取ってもらえるのは、安心に。

「障害者グループホーム高浜」は、知的障がい者向けの入所施設です。以前から、入所を心待ちにする近隣の親御さんも大変多かったです。

港区議会公明党は、毎年の予算要望などで、高齢者の小規模多機能施設や障がい者グループホームの整備を訴え続けてまいりました！



学校に障がい児スペシャルニーズアシスタント。キャリア教育も

港区立小中学校は今年度、公明党の推進で、スペシャルニーズアシスタントを配置。通常学級の発達障がい児等の、学校生活における困難さを抱える児童・生徒に対し、人材派遣の活用で、従前の学習支援員より手厚く支援。

また、2025年3月予算委員会で、小中学校の特別支援学級の、障害者技能競技大会アビリンピック通じた、キャリア教育の推進を訴えたところ、26年2月東京アビリンピックの見学会が実施されることになり、将来の就労のイメージがもてる後押しに。

さらに、2025年10月決算委員会で要望していた、就労を見据えた、特別支援学級の部活動として、中学校の地域部活に技術が学べる「技能部」が新設へ！



子ども1人3万円分！みなトクPAYポイント支給

港区は、「こどもまんなか宣言ポイント」として、0～18歳の子ども1人あたり3万円分の、みなトクPAYポイントを支給します(2026年1月1日～6月30日)。

これは、港区議会公明党が令和7年度予算要望で強く訴えてきた、「子育て世帯への物価高対策」が実を結んだものです。

進学・進級などで家計負担が増える時期に、区独自の地域通貨で家計サポート！



港南4丁目バス停にベンチを設置！(地域実績)

2025年11月、ちいばず『港南4丁目』バス停にベンチが設置。同年4月、団地のご高齢者も利用が多いバス停なのに、ベンチが無くて困っているとの声を受けて、区の所管課に要望していました。

引き続き、バス停の屋根とベンチ設置を推進してまいります！

